

想定した経営類型

集落営農組織Ⅳ

1. 技術体系の特徴

経営類型	労働力	品目・栽培型及び規模		経営・技術の特徴
集落営農組織Ⅳ	人    5	a		(1)基盤整備した地域での集落営農 (2)水稲+麦類+大豆の土地利用型+露地園芸 (3)集落営農における常時雇用は構成員のオペレータを想定
		水稲(なつほのか)	500	
		水稲(にこまる)	500	
		WCS	700	
		大豆	1000	
		小麦	2000	
		玉ねぎ(早出し)	700	
		玉ねぎ(普通)	300	
合計	5700			
		経営耕地面積	水田 30ha (全て借入地)	
経営目標	1 農業総収入	109,510 千円	4 1日当たり農業所得	46,303 円
	2 農業経営費	61,408 千円	5 1人当たり年間労働時間	1,662 時間
	3 農業所得	48,102 千円		

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所 割 合	取得 価 格	耐 用 年 数	年 間 償 却 額
					千円	年	千円
建物・施設	機械倉庫	1	軽量鉄骨 240㎡	1	12,960	24	540
	貯蔵用ハウス	1	パイプハウス 1000㎡	1	3,410	8	213
	計	0	0	0	16,370	0	753
農機具	トラクター	1	45ps(ディーゼル)	1	5,506	7	393
	トラクター	1	31ps(ディーゼル)	1	3,043	7	217
	サブソイラー	1	2連	1	478	7	34
	ロータリー	1	作業幅180cm	1	670	7	48
	中耕ロータリー	1		1	657	7	47
	代かきハロー	1	作業幅260cm	1	528	7	38
	ブロードキャスト	1	ホツパ容量300ℓ	1	311	7	22
	施肥播種機	1	作業幅160cm	1	403	7	29
	麦踏・鎮圧・施肥機	1		1	546	7	39
	育苗用播種機	1	800箱/時間	1	1,616	7	115
	田植機	1	乗用5条	1	2,077	7	148
	汎用コンバイン	1	刈幅150cm	1	7,841	7	560
	自脱型コンバイン	1	5条刈	1	11,215	7	801
	コンバインベアラー	1	82.5ps1000mm	0.5	6,127	7	438
	バールラッパー	1	1000mm	1	1,545	7	110
	バールグラブ	1	径1~1.3m	1	456	7	33
	ブームスプレヤ	1	散布幅15m、タンク500ℓ	1	3,820	7	273
	トラック	1	2トン	1	3,000	7	429
	たまねぎ移植機	1	歩行4条	1	2,257	7	161
	たまねぎ掘取機	1	トラクター装着	1	687	7	49
畦立てマルチャー	1	トラクター装着	1	455	7	33	
ねぎ類剪葉機	1	3.1PS、刈幅110cm	1	298	7	21	
溝堀機	1	オーガ式	1	822	7	59	
	計				54,357		4,097

### 3. 技術体系

#### 3-1. 技術体系(水稻 10ha)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業技術				技術の重要事項	
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		使用資材
品種の選定	①種子注文						種籾(4kg)	奨励品種から選定する。 毎年種子更新に努める。 高温耐性品種の選定
種子の予措	①比重選 ②種子消毒 ③浸種 ④催芽	5中 5中 5中～下 5下	比重計	3	0.50	1.50	食塩 種子消毒剤	『県病害虫防除基準』参照 種籾4kgに対し18%程度を目 安に、1日1回水を取りかえ る。 催芽はハト胸状態までとす る。
育苗	①床土準備 ②播種 ③緑化 ④硬化 ⑤灌水他 ⑥箱施肥	6上 6上～6中 6中 6上～中 移植前	播種機 育苗シート	3	0.70	2.10	育苗箱 稚苗:20 中苗:30	pH4.5～5.5調整の市販品を 使用。 中苗は必要に応じて追肥す る。 昼間の高温、夜間の低温に 注意し、夕方の灌水は避け る。 育苗箱全量施肥の検討
施肥	①土壤改良資 材施用	6上	トラクタ プロートキャスト	3	0.03	0.09	土壤改良資 材	施肥基準参照
本田耕運整地	①耕起	6上～中	ロータリー	2	0.25	0.50		麦収穫後できるだけ早く実施 する。
	②代掻き(荒 代・植代)	6中	水田ハロー	2	0.20	0.40		浅水にして麦わらを土中に埋 込み、田面の均平を図る
移植	①田植え	6下	田植機 (側条施肥)	3	0.20	0.60		生育シミュレーションに基づき適期 に植付ける
除草	①除草剤散 布	7上	電動散粒機	2	0.30	0.60		『県病害虫防除基準』参照
本田病害虫防除	①農薬散布	8上	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	『県病害虫防除基準』参照 防除の実施は害虫の発生状 況に応じて決定する。 (無人ヘリ防除も検討する)
	②農薬散布	8下	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	
	③農薬散布	9上	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	
水管理	①間断灌水 ②中干し ③落水	7中～9下 7下～8上 10上		2	1.00	2.00		高温時は掛流し灌水とする 目標茎数8割程度で実施。 早期落水防止。
収穫	①刈取り	10上～中	自脱型コンバ イン	2	0.15	0.30		適期刈取。生籾長時間放置 禁止。稲わら全量土壤還元 又は堆肥化促進。
	②運搬		トラック	1	0.20	0.20		
乾燥・調製	①共乾施設	10上～中						共同乾燥施設利用
計					3.62	8.56		

3. 技術体系

3-1. 技術体系(WCS 7ha)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業技術				技術の重要事項	
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		使用資材
品種の選定	①種子注文						種籾(4kg)	毎年種子更新に努める。
種子の予措	①比重選 ②種子消毒 ③浸種 ④催芽	5中 5中 5中～下 5下	比重計	3	0.50	1.50	食塩 種子消毒剤	『県病害虫防除基準』参照 種籾4kgに対し18%程度を目安に、1日1回水を取りかえる。 催芽はハト胸状態までとする。
育苗	①床土準備 ②播種 ③緑化 ④硬化 ⑤灌水他 ⑥箱施薬	6上 6上～6中 6中 6上～中 移植前	播種機 育苗シート	3	0.70	2.10		屋間の高温、夜間の低温に注意し、夕方の灌水は避ける。
施肥	①土壌改良資材施用	6上	トラクタ プロトキャスト	3	0.03	0.09	土壌改良資材	施肥基準参照
本田耕運整地	①耕起	6上～中	ロータリー	2	0.25	0.50		麦収穫後できるだけ早く実施する。
	②代掻き(荒代・植代)	6中	水田ハロー	2	0.20	0.40		浅水にして麦わらを土中に埋込み、田面の均平を図る
移植	①田植え	6下	田植機 (側条施肥)	3	0.20	0.60		生育シミュレーションに基づき適期に植付ける
除草	①除草剤散布	7上	電動散粒機	2	0.30	0.60		『県病害虫防除基準』参照
本田病害虫防除	①農薬散布	8上	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	『県病害虫防除基準』参照 防除の実施は害虫の発生状況に応じて決定する。
水管理	①間断灌水 ②中干し ③落水	7中～9上 7下～8上 9上		2	0.65	1.30		
収穫	①収穫梱包	9上～中	コンバイン ペーラー	2	0.50	1.00		
	②ラップ		ペールラッパー	2	0.10	0.20		
	②運搬		トラック	1	0.20	0.20		
計					3.66	8.58		

3. 技術体系

3-3. 技術体系(大豆 10 ha)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業技術				技術の重要事項	
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		使用資材
品種の選定	①種子注文						種子(4kg)	奨励品種から選定する。 毎年種子更新に努める。 播種時期によって量は調整する
種子の予措	①種子消毒	7上		3	0.20	0.60	種子粉衣剤	『県病害虫防除基準』参照
土壌改良剤散布	①土壌改良剤散布	7上	プロトキャスト	3	0.03	0.09	苦土石灰	県施肥基準参照
耕運・整地	①耕起	7上～中	ロータリー	3	0.25	0.75		状況によって一工程を検討する
施肥・播種	①施肥・播種	7中	施肥播種機	3	0.27	0.81	種子 化成肥料	発芽揃いを良くするため調湿 処理を検討する 部分浅耕播種を検討
除草	①除草剤散布	7中	乗用管理機	3	0.03	0.09	除草剤	『県病害虫防除基準』参照 使用器具は剤型により異なる。 残草が多いときは後期剤 を施用する。
中耕	①中耕	7下	中耕機	3	0.16	0.48	化成肥料	子葉が土で覆われる程度
	②中耕	8上	中耕機	3	0.16	0.48		初生葉が土で覆われる程度
病害虫防除	①農薬散布 (1回目)	8上	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	『県病害虫防除基準』参照 フェロモントラップの設置により 発生状況を把握し適期防除に 努める。
	②農薬散布 (2回目)	8中	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	
	③農薬散布 (3回目)	9中	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	
収穫	①刈取り ②運搬	11上～中	汎用コンバイン	2	0.2	0.40	フレコン	カラムシ被害株や雑草等は汚損 粒の発生の原因になるので 除去する。
乾燥・調製	①共乾施設	11上～中	トラック	2	0.5	1.00		共同乾燥施設利用
計					1.89	4.97		

### 3. 技術体系

#### 3-2. 技術体系(麦作 20ha)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業技術				技術の重要事項	
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		使用資材
品種の選定	①種子注文						種子(7kg)はだか麦5kg	奨励品種から選定する。毎年種子更新に努める。
種子の予措	①種子消毒	10下~11上		3	0.2	0.60	種子粉衣剤	『県病害虫防除基準』参照
排水対策	①弾丸暗渠(排水溝の設置)	11上	トラクターサブソイラー	3	0.15	0.45		前作終了後、極力早く土を乾かす。弾丸暗渠は2m間隔とする。
耕運・整地	①土壌改良剤散布	11上	プロトキャスト	3	0.03	0.09	苦土石灰	pH6.0~6.5とする
	②耕起	11上	ローラー	3	0.25	0.75		一工程による播種を検討
施肥・播種	①施肥・播種	11中~下	施肥播種機	3	0.27	0.81	種子化成肥料	晩播の場合は増加する。圃場が乾燥している場合播種後に鎮圧をすると発芽が揃う部分浅耕す播種を検討
除草	①初期除草剤散布	12上	乗用管理機	3	0.03	0.09	除草剤	『県病害虫防除基準』参照
	②後期除草剤散布	2中	乗用管理機	3	0.03	0.09	除草剤	
麦踏	①踏圧	12下	鎮圧ローラー	3	0.17	0.51		麦踏みは節間伸長期までとする
	②踏圧施肥	1上	鎮圧ローラー施肥	3	0.2	0.60		施肥基準参照
	②踏圧施肥	2上	鎮圧ローラー施肥	3	0.2	0.60		施肥基準参照 硬質小麦の場合、生育診断に基づき実肥の量は検討する
中耕	①中耕・土入れ	1中	中耕機	3	0.16	0.48		
	①中耕・土入れ	3上	中耕機	3	0.16	0.48		
病害虫防除	①農薬散布(1回目)	4上	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	『県病害虫防除基準』参照 赤カビ病防除 (小麦・裸麦は2回防除、二条大麦は1回防除)
	②農薬散布(2回目)	4中	乗用管理機	3	0.03	0.09	農薬	
収穫	①刈取り ②運搬	5中~下	自脱型コンバイン	2	0.13	0.26	フレコン	出穂後45~50日を目安とする。早刈りすると品質が落ちるので刈取期に注意する。
乾燥・調製	①共乾施設	5中~下	トラック	1	0.3	0.30		共同乾燥施設利用
計				45	2.34	6.29		

3. 技術体系(早出したまねぎ7ha)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) は種準備		9月上	トラクター	2	4	8	448穴セルトレイ 69枚 専用培土 根切りネット ラプシート	育苗床は、均平に整地する。
は種		9月中		2	3	6	コート種子 3万粒	セルトレイに播種
剪葉 追肥		10月	剪葉機	1	2	2		草丈が18~20cmの頃、 12~15cm程度に葉を切り そろえる。
かん水		9月~ 11月上		1	6	6	かん水チューブ	
病虫害防除		9月~ 11月上	動力噴霧機	1	1	1		県病虫害防除基準による 適正防除。
(本ぼ) 耕耘 整地	耕耘 整地	10月中~ 11月上	トラクター	1	4	4	堆肥 2t 石灰質資材 100kg	有機質の多用
施肥	基肥全層施 用	10月中~ 11月上	トラクター	2	2	4	10a当たり成分 N 23kg P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 25kg K <sub>2</sub> O 23kg	全量基肥施用
定植準備	うね立て マルチ	10月中~ 11月上	畦立てマル チャー	2	2	4	マルチ 幅180cm・660m	降雨後適当な土壌水分 がある時にマルチ被覆す る。
定植		11月上	移植機	2	3	6		機械移植 栽植密度 うね幅150cm × 株間16cm(6条) 10a当たり25,000本
病虫害防除	薬剤散布	11月~4月	乗用管理機	2	5	10		県病虫害防除基準による 適正防除。
収穫		4月~5月	収穫機 トラック	2	20	40		晴天日に収穫し、1日以 上風乾して出荷する。
出荷			トラック	1	4	4		選別・調整は共同選果施 設を利用。
後かたづけ	ほ場清掃	6月	トラック	2	3	6		マルチ資材の後始末は 適正に行う。
計						101		

## 3. 技術体系(普通たまねぎ 3ha)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 苗床作り	耕起 苗床準備	8月中～ 9月中	管理機 トラクター	2	4	8	448穴セルトレイ 69枚 専用培土 根切りネット ラブシート	育苗床は、均平に整地する。
は種		9月下		2	3	6	コート種子 3万粒	セルトレイに播種
剪葉 追肥		10月	剪葉機	1	2	2		草丈が18～20cmの頃、 12～15cm程度に葉を切りそろえる。
かん水		9月下～ 11月中		1	6	6		セルトレイ育苗は乾燥し やすいので注意する。
病虫害防除		9月下～ 11月中	動力噴霧機	1	1	1		県病虫害防除基準による 適正防除。
(本ぼ) 耕耘 整地	耕耘 整地	10月中～ 10月下	トラクター	1	4	4	堆肥 2t 石灰質資材 100kg	有機質の施用。
施肥	基肥	10月下～ 11月上	トラクター	2	2	4	10a当たり成分 N 25kg P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 27kg K <sub>2</sub> O 25kg	分施割合 元肥 40%、追肥 60% 遅くなったの追肥は、貯 蔵中の腐敗が多くなるの で注意
	追肥 土入れ	1月上～ 3月上	管理機	2	2	4		
うね立て 定植		11月下～ 12月上	管理機 移植機	2	3	6		栽植密度 150cm×10cm(5条) 120cm×10cm(4条) 10a当り33,000本 機械によるセル苗定植
除草	除草剤散布	12月、2月		2	2	4		県病虫害防除基準による 適正使用。
病虫害防除	薬剤散布	9月中～ 5月中	乗用管理機	2	6	12		県病虫害防除基準による 適正防除。
収穫		5月下～ 6月上	収穫機 トラック	2	20	40		茎が80%程度倒伏したと き、晴天日に収穫する。 ほ場で1～2日風乾し、 首が充分しまってから取 り入れ、乾燥通風の良好 場所に貯蔵する。 病害球は確実に除去す る。
貯蔵 出荷		5月下～ 10月	トラック ビニールハ ウス	2	10	20		
後かたづけ	ほ場清掃	6月中	トラック	2	3	6		
計						123		

4. 品目の作付体系(○播種、△移植、◎収穫)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
普通期水稲 (なつほのか)					○	△			◎			
普通期水稲 (にこまる)					○	△			◎			
WCS					○	△			◎			
大豆						○					◎	
麦類(小麦)												○
早出したまねぎ									○		△	
普通たまねぎ									○		△	

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
種子予措										0.5	1														1.50
育苗											1.2	0.9													2.10
施肥											0.09														0.09
本田耕起整地											0.25	0.3													0.50
代かき											0.4														0.40
移植												0.6													0.60
除草													0.6												0.60
病虫害防除														0.2	0.2	0.1	0.1								0.27
水管理														0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2					2.00
収穫																		0.2	0.2						0.30
運搬																		0.1	0.1						0.20
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.54	1.6	0.6	0.8	0.2	0.2	0.3	0.2	0.5	0.5	0	0	0	0	8.56
月計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.5	3.69	1.2	1.2	0.78	0.94	0.45	0	0	0	0	0	0	0	0	8.56



## 水稲5ha(にこまる)

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計												
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																
種子予措					0.5	1																																		1.50									
育苗												1.2	0.9																											2.10									
施肥												0.09																												0.09									
本田耕起整地												0.25	0.3																										0.50										
代かき													0.4																										0.40										
移植														0.6																									0.60										
除草																0.6																							0.60										
病虫害防除																	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1																	0.27											
水管理																0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2														2.00												
収穫																								0.2	0.2													0.30											
運搬																									0.1	0.1												0.20											
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.54	1.6	0.6	0.6	0.8	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.5	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8.56													
月計																									1.2			3.69			1.2			0.78			0.69			0.7			0			0			

## WGS7ha

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計												
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																
種子予措					0.5	1																																		1.50									
育苗												1.2	0.9																											2.10									
施肥												0.09																												0.09									
本田耕起整地												0.25	0.3																										0.50										
代かき													0.4																										0.40										
移植														0.6																									0.60										
除草																0.6																						0.60											
病虫害防除																		0.1																				0.09											
水管理												0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1																1.30											
収穫・梱包																								0.6	0.6														1.20										
運搬																								0.1	0.1													0.20											
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.54	1.6	0.6	0.6	0.8	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.1	0.7	0.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8.58												
月計																									1.2			3.69			1.2			0.69			1.5			0			0			0			

## 大豆 10ha

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
種子予措													0.6												0.60
土壤改良													0.1												0.09
耕起・整地													0.4	0.4											0.75
施肥は種													0.8												0.81
除草剤1													0.1												0.09
中耕1													0.5												0.48
中耕2															0.5										0.48
防除1															0.1										0.09
防除2																0.1									0.09
防除3																	0.1								0.09
收穫																		0.1							0.40
乾燥調整																									0.00
運搬																									1.00
その他																									0.00
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1.3	0.5	0.6	0.1	0	0	0	0	0.7	0.7	0	4.97
月計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.82	0	0.66	0	0.09	0	0	0	1.4	0	0	0	

## 麦類 20ha

品目・作業/月・旬	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
種子予措																									0.60
排水対策																									0.45
土壤改良																									0.09
耕起・整地																									0.75
施肥は種																									0.81
初期除草																									0.09
後期除草																									0.09
踏圧																									0.51
中耕土入	0.6			0.6																					1.20
分けつ肥																									0.00
穂肥																									0.00
中耕土入	0.5																								0.96
防除1回																									0.09
防除2回																									0.09
收穫																									0.26
運搬																									0.30
その他																									0.00
計	0.6	0.5	0	0.6	0.1	0	0.5	0	0	0.3	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.6	0.4	0.4	0	6.29
月計	1.08			0.69			0.18		0.56			0	0	0	0	0	0	0	0.3		2.4		0.6		

## 早出したまねぎ7ha

品目・作業／月	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
苗床準備																		4	4						8.00
播種																			3	3					6.00
育苗管理																				3	3	3			9.00
定植準備																				4	4	4			12.00
定植																						3	3		6.00
病害虫防除・除草剤散布			0.1				0.1	0.1	0.1														0.1		0.45
収穫								8	12	12	8													40.00	
貯蔵出荷								1	1	1	1													4.00	
後かたづけ											3	3												6.00	
計	0	0	0	0	0	0	0	0.1	0.1	0.1	13	9	3	3	0	0	0	4	7	3	7	4	3	0	91.45
月計	0			0				22.18		25	3			0		0		14		17		10	0.09	91.45	

## 普通玉ねぎ3ha

品目・作業／月	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計
苗床準備																		4	4	1					9.00
播種																			3	3					6.00
育苗管理																				3	3	3			9.00
定植準備																					2	2	2		8.00
定植																						2	2		4.00
追肥・土入れ	1			3																				5.00	
病害虫防除・除草剤散布			0.1		0.1		0.1	0.1	0.1														0.1	0.72	
収穫										5	15	20												40.00	
貯蔵出荷											1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1		20.00	
後かたづけ														3	3									6.00	
計	1	0	0	3.1	0	0.1	1.1	0	0.1	0.1	0.1	0.1	5	15	21	2	1	1	2	1	5	6	4	107.72	
月計	1			3.18				1.18		20.09	0.18			10	4		15		16		11	2.09		107.72	

6. 総労働時間

	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		計										
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下											
																										上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
総労働時間	150	96	0	213	18	2.7	135	0	9	27	654	913	886	1102	324	132	360	314	112	136	103	73	466	748	412	405	653	730	412	420	412	84	0	105	12844.70
うちオムレツ労働	55	32	0	86	6	1.4	50	0	3.5	9.5	358	398	285	186	136	49	163	135	48	56	50	35	232	352	164	168	245	273	153	162	157	38	0	35	4734.17
うち補助労働	95	64	0	126	12	1.4	85	0	5.6	18	42	1.4	100	167	187	83	197	179	64	80	53	38	156	48	248	233	155	127	247	238	255	46	0	69	3576.53
うち雇用労働										254	513	486	702										66	348		5	253	330	418	20	12				4440.00